

学校適応指導教室「あおば学級」は、どんなところ？

苫小牧市教育委員会

Q1 どんな子どもが通っているのですか？

何らかの理由で学校に行かない、行けない状況が続いている不登校の子どもで、あおば学級なら行けるといふ子どもが来ています。

Q2 あおば学級のねらいは何ですか？

混乱した心の解きほぐしや生活リズムの回復をめざし、学校に復帰したり、社会生活へ適応できるようになったりすることを目標にしています。

Q3 何年生から通うことができますか？

小学校中学年から通うことが可能です。

Q4 子どもたちは、どんなことをしているのですか？

基本的には午前中は基礎的な学習を行い、午後は児童生徒の興味や関心に応じた内容（学習、読書、調べ活動、創作活動、軽スポーツなど）を通して、本人のやる気を起こすように配慮しています。今まで、学校にいけなかった子どもたちですから、生活のリズムを整えながら、少しでも、自分から何かに取り組めるような支援をしています。

また、本人が希望すれば、学校の定期テストや実力テストを受けることもできます。

Q5 開かれている曜日はいつですか？

毎週月曜日から金曜日まで、土曜日と日曜日及び祝祭日はお休みです。

Q6 何時から何時まで開かれていますか？

児童生徒の時間は、午前10時から午後2時迄です。

バスや列車で通う場合は、原則として、この時間帯で通級、帰宅することになります。なお、交通費は、保護者の負担となります。ただし、一定の条件があれば通学費の補助を受けることができます。

Q7 給食はありますか？

ありません。できるだけ弁当を持たせてください。

Q8 服装はどうすればよいのですか？

通級の服装は自由ですが学生らしい服装がよいです。（学校の標準服でもかまいません。）

Q9 だれが指導しているのですか？

6名の専任指導員がいます。そのうち1名は「あおば学級分室」を主に担当します。

Q10 あおば学級に入ると、学校とは関係なくなるのですか？

あおば学級に通級しても、原籍学校に在籍になります。学級担任の先生が引き続き、家庭訪問やあおば学級で交流するなど、あおば学級と協力して指導に関わります。

通級した日数は、出席日数として加算されます。

Q11 進学や就職はどうなりますか？

進路資料の提供や進路相談は、学級担任の先生がします。あおば学級でも、側面的に進路相談や支援をしています。

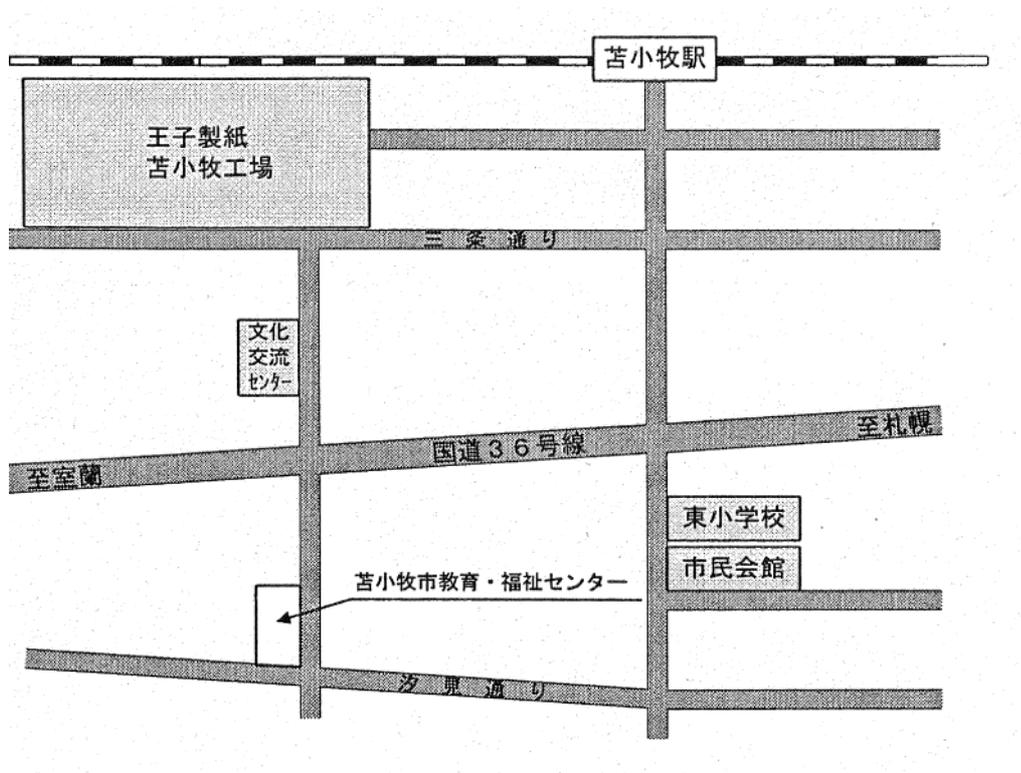
Q12 参観はできますか？

不登校状態の改善には、保護者のサポートが欠かせません。時々、あおば学級にいられて子どもの様子を参観したり、指導員と生活や行動の変化の様子を話したり、自立のサポートについて相談されることが望ましいです。

Q13 あおば学級は、どこにありますか？

旧市立病院の後にできた「苫小牧市教育・福祉センター」の5階にあります。住所は、苫小牧市本幸町1丁目2-21です。

交通機関は、道南バス02、10、13、15、16、17、18、19、22番「アイビープラザ前」です。



「あおば学級分室」は、苫小牧市立苫小牧東中学校にあります。

Q14 あおば学級に通うには、どんな手続きをすればよいですか？

まず学校と相談し、正式入級の前に、テスト通級（1週間程度）で体験することができます。その後、正式に通級する意志が固まったら、保護者が学校に出向き正式入級の意志を伝えてください。

詳しい内容は下記にご連絡願います。

**あおば学級
教育委員会教育部指導室**

**電話 33-5541
電話 32-6111 (内線3890)**